

令和3年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京 都 府
舞 鶴 市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和3年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和4年11月4日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区 分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額のうち森林環境譲与税に係る経費
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	1	森林経営管理推進経費（繰越）	(18,040) 千円
	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	1	森林経営管理推進のための事務費及び臨時職員雇用	2,068 千円
	その他森林整備事業	-	-	- 千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保	-	-	- 千円
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発	-	-	- 千円
	木材利用の促進	7	まなびあむスタートアップ事業費（うち府内産木製品購入費）、公立保育所の運営費（うち国産木製品購入費）、公立認定こども園の運営費（うち国産木製品購入費）、農業公園看板修繕工事（うち木材関連工事）、木質バイオマス活用促進事業費、道普請推進経費（うち支給用木材費）、公園緑地整備事業費（うち木柵材料購入費）	4,251 千円
	その他森林整備の促進に関する事業	1	狩猟期シカ捕獲報償費	4,000 千円
基金積立		1	豊かな森を育てる基金積立金	21,590 千円
令和3年度に活用した森林環境譲与税の総額				31,909 千円
(参考) 令和3年度に譲与された森林環境譲与税額				31,886 千円
(参考) 前年度までに基金として積み立てた森林環境譲与税の利子の額				23 千円
(参考) 令和3年度に基金から取り崩した額				- 千円

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

【ワンフレーズ】
税の活用により、森林航空レーザ測量及び森林資源解析を市内2地区、5林班、約298haの森林で行い、森林経営管理制度の下地を作ることができた。令和3年度に林地内に残留見込みであった152tの木材が、搬出費用を補助することによって、木質バイオマスとして有効に活用されるようになった。付随の効果として、豪雨の際の林地残材の流出が防ぐことが期待できる。

【詳細】
令和2年度からの繰越事業として、森林航空レーザ測量及び森林資源解析を行った。また、令和3年度には境界明確化に関わる説明会を2地区で2回ずつ行い、森林境界について同意を得た令和4年度以降は、同地区の森林所有者に対して説明会に参加されなかった方へ一筆ごとの測量図面の送付を行い、境界を確認する予定としている。林地残材を木質バイオマスとして搬出した際、1tあたり3,750円の補助事業を令和元・2年度に継続して行った。また、鹿の捕獲に対し、1頭あたり8,000円の報償費を支出しているが、その一部（1/2）に森林環境の保全の観点から森林環境譲与税を充てた。最後に国産材の利用促進にも譲与税を活用。市内の市有施設等に木製品を導入し、世代を問わない市民が木と触れ合いやすい環境の創出ができた。

2 各事業の実績

事業名	事業総額のうち森林環境譲与税に係る経費（千円）			当年度の基金への積立額（千円）	事業内容	実 績
	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
森林経営管理推進経費（令和3年度繰越）	(18,040)	-	-	-	市内の2地区、5つの林班について航空レーザ測量による森林の現況調査や境界の明確化等を民間事業者に委託。	2地区、5林班 298.24haの森林の航空測量の実施（令和2年度契約、令和3年度事業繰越、事業完了）
森林経営管理推進経費	2,068	2,045	0	23	林業関係の非常勤職員の雇用。森林境界明確化に係る物品等の購入経費。	林業関係非常勤職員、1名の雇用（週4日勤務）
「まなびあむ」スタートアップ事業	1,232	1,232	0	0	新たに市内に完成した「多世代交流施設 まなびあむ」内で使用するテーブル等の木製品の購入。	テーブル等木製品18個 0.6922m3
保育園管理運営経費	840	840	0	0	市が管理する保育園内で使用する木製玩具・木製靴箱の購入。玩具及び靴箱は全て国産材を使用。	国産材木製靴箱11基、木製玩具12個
農業公園等施設整備事業費	1,026	1,026	0	0	市が管理する農業公園の看板の一部木質化。国産材の部材費、施工費を負担。	国産材（板材）1.47m3及び施工費
木質バイオマス活用促進事業費	570	570	0	0	森林整備や作業道作設の際、林内に切り捨てていた林地残材の搬出を推進するとともに、豪雨等による林地残材の流出被害を未然に防ぐことを目的とする。（市内事業所に搬出された針葉樹材（C・D材）3,000円/換算m ³ =3,750円/t）	林地残材搬出（152t）
道普請推進経費	286	286	0	0	地域の里道等の補修に使用する木柱の購入。木柱は間伐された国産材を利用。地域住民からの申請により、必要数を購入するもの。	間伐材 109本（L=1.5mまたは2.0m、防腐処理有または無）
公園緑地整備事業	297	297	0	0	市で管理する公園への木製ベンチの導入。ベンチは国産材を使用。	国産材木製ベンチ3基（L1800 55×55） 他修繕用ベンチ材料12本
有害鳥獣被害防止対策経費	4,000	4,000	0	0	森林環境の保全のために、狩猟期におけるニホンジカの捕獲に対して報償費を支出。1頭につき8,000円定額。	ニホンジカ捕獲（500頭）
豊かな森を育てる基金積立金	21,590	0	0	0	21,590	森林環境譲与税を財源として、基金への積み立てを行う。